

CONTENTS

▼CNCPプロジェクト

- ・「適疎な地域づくり」を目指して2「失われた30年」とは何か？
：CSV研究会

▼コラム

- ・わかり易い土木第33回「日本の河川災害対策2」
：大友正晴

▼フレンズコーナー

- ・目の不自由な人の安全のために～鉄道安全研修施設で体験学習会～
：野地奈央子

▼事務局通信

シビルNPO連携プラットフォーム／since2014

CNCP通信

VOL.106／2023.2.5

■今月の土木■



●白杖を使ってホームの高さを確認



●レールに手で触れる体験（左）／ホーム下への退避訓練（右）

■安全研修施設を活用した体験学習会

目の不自由な方に駅のホームや踏切などの鉄道施設を安全に利用してもらうため、鉄建建設では研修施設を活用した体験学習会を実施しています。鉄建建設の研修センターには実物と同じ鉄道施設が整備されており、レールやホームなど鉄道設備に実際に触れることができます。

学習会では、ホームから転落した場合、ホーム上によじ登ろうとしても自力では難しいことなどを体感。その上でホーム下への退避やホームステップの使い方など、万が一の事故に備えた訓練を行っています。千葉県立千葉盲学校から始まったこの取り組みは、他の団体の申し込みも増え、毎回、参加者からは貴重な体験ができたという好評を得ています。（野地奈央子）

▼フレンズコーナーに続く。



●今月のフレンズは、CNCPの賛助会員です。